

Open Green Standard 1.0 「6つの行動指針」

2023年、アルプス山岳郷では、エリア内の全コミュニティが関わり、共に歩んでいくためのコミュニティ credo(=地域理念)「オープン・グリーン・スタンダード」を策定しました。地域の価値観・信念(Community Creed)に加えて地域の目指す姿(Community Vision)や行動指針が明文化されています。その中から、「6つの行動指針と約束」をご紹介します。



①地域づくりへのチャレンジ(挑戦)と約束

地域に関わるすべての人が共に手を携え、自然環境と生活環境を維持するための行動をしつづけます。

- ・私たちはエリア credo・ビジョンを地域に関わる全ての人に公表します。
- ・私たちは地域で行う環境保全活動を推進し、誰もが参加できる状況を整えます。
- ・私たちは地域特有の暮らしを大切に、互いの地域を共有できる体制を整えます。
- ・私たちは新たに移住を望む人、営みを始める人がつながりを持てるようコミュニティとして交流の場を提供します。

③生活環境への挑戦と約束

地域で営みを持つ人、暮らす人が質の高いライフスタイルを継続できる環境を整えます。

- ・私たちは訪れる人の利用を平準化するために、平日に楽しんでいただく方策を検討します。
- ・私たちは地域で働く人が安全で安定(人材確保の面)した雇用環境が確保できるよう推進します。
- ・私たちは地域で働く人が持続可能な商品やサービスを新たに開発や提供ができるよう支援します。
- ・私たちは訪れる人や自然環境を危険にさらさないためにもオーバーツーリズム対策をし、訪れる人々の流れ

⑤文化継承への挑戦と約束

山岳郷の多様な文化を探求し、保護、継承していくための行動をし続けます。

- ・私たちは地域特有の文化資産を保護するための方針と体制を整え、それに取り組めます。
- ・私たちは地域の文化資産の価値を、未来に継承していくために地域の内部関係者へ伝えていきます。
- ・文化資産の重要性について、適切な解説情報を来訪者に提供します。



②関係づくりへの挑戦と約束

常に情報が行き交い、地域に関わる行政、地域事業者、住民が質の高い情報を得ることで平等な関係をつくります。

- ・私たちは地域事業者、訪れる人に向けた商品やサービスの宣伝を正確で透明性の高いものとします。
- ・私たちは適正な価値でフェアトレードが行われるような環境を作ります。
- ・私たちは地域で行われるイベントや営みに関する情報がどの地域でも共有できる環境を整えます。
- ・私たちは行政、地域関係者、住民が協力関係でありつづけられる環境を作ります。
- ・私たちは地域に関わるすべての人に対して搾取やハラスメントのない環境を整えます。

④経済への挑戦と約束

地域経済への貢献と安心・安全な地域づくりの両立を図り、地域の魅力創出と向上に寄与します。

- ・私たちは観光による地域経済への効果を計測し、地域内へ共有します。
- ・私たちは地域の活性化、地域経済への還元を促進するために、地産地消を促進するための取組を推進します。
- ・私たちは地域で働く人、働きたい人が働きがいのある仕事と雇用機会を得られるよう努めます。
- ・私たちは、経済の活性化に資する魅力を住民・事業者・コミュニティと共に発掘・磨き上げ、共に内外へ伝えてい

⑥自然環境への挑戦と約束

自然も人も安全に共存できる環境を守るため、資源の保全や適切な管理に努めます。

- ・私たちは省エネルギーの推進や水資源の保全に取り組めます。
- ・私たちは廃棄物や排出物の適切な管理に努めます。
- ・私たちは来訪者に向けて、登山利用等も含めた自然環境に係るマナー啓発やポジティブな行動の推奨に努めます。
- ・私たちは動植物や生物多様性を保護するために適切な管理・取組に努めます。

アルプス山岳郷
地域の取組みインタビュー

2024-2025

#アルプスの感動を
日々の暮らしに



Alps Sangakukyo
Interview

(一社)松本市アルプス山岳郷

〒390-1501長野県松本市安曇209-1 TEL:0263-94-2221FAX:0263-94-2239

<https://alps-sangakukyo.jp/>

2025年3月発行

アルプス
山岳郷
ALPS SANGAKUKYO

<https://alps-sangakukyo.jp/>

アルプス山岳郷 地域の取り組みインタビュー

Interview

雄大な自然に抱かれたアルプス山岳郷。ここには、自然の恩恵を受けながら
日々の暮らしを営んでいる、魅力あふれる「人」があちこちにいます。

アルプス山岳郷では、この地域の「人」と「自然」のかかわり方や、知っているようで知らなかった
あんな話やこんな話、新しく始まったチャレンジなど、地域の魅力を発掘するインタビューを
続けています。2024年度は「地域の古きよきものを未来につなげる」取組みにフォーカスをあて、
アルプス山岳郷サイトに新たに掲載したインタビュー記事をご紹介します。

記事全文は「アルプス山岳郷コミュニティサイト」でお読みいただけます。

<https://community.alps-sangakukyo.jp/>



みどの工房 川上裕子さん

稲核「みどの工房 深山織」

… 山岳地の風景を思い出し、日常に馴染んでいく織りものを …

国道158号沿いの道の駅「風穴の里」に隣接する「みどの工房」では、地元の
自然が育む色合いと丁寧な手仕事で融合した「深山織(みやまおり)」
が創作され、店頭には財布やバッグ、コースターなど、色とりどりの手織
りの作品が並べられています。記事では、地元稲核出身の深山織作家・川
上裕子さんが語る創作への想いや、この地ならではの手織りの織りもの
の魅力をご紹介します。素朴で温かみのある作品の世



▶ community.alps-sangakukyo.jp/2024/08/miyamaori/

奈川「奈川獅子保存会」

… 大人の真剣さが子どもの心に灯をともしリスペクトでつながる舞 …

松本市の重要無形文化財「奈川獅子」は、100年以上にわたり奈川の寄合
渡(よりあいど)地区で受け継がれ、毎年9月の第1土曜日に「天宮大明神」
の祭りで勇壮な舞を披露します。村を荒らす大獅子と獅子捕りの迫力あ
る格闘劇は、地域の誇りそのもの。記事では、この伝統を未来へつなぐた
めの担い手育成や、奥原貫さんら保存会の取り組みを掘り下げました。
歴史を感じ、未来を考える舞台裏をぜひご覧ください。



▶ community.alps-sangakukyo.jp/2024/08/nagawajishi/



奈川獅子保存会 奥原貫さん

乗鞍高原「乗鞍の歴史を語る会」

…… 過去と未来をつなぐ語りの場 ……

乗鞍高原で始まった「乗鞍の歴史を語る会」は、地域の歴史や文化を次世
代へつなぐ大切な取り組みです。地元の福島眞さんと原さとみさんが企
画運営し、方言や昔遊び、暮らしの知恵、山岳信仰などをテーマに、地域
住民など参加者で交流を深めています。貴重な歴史を学び、未来へつな
げるその活動には、乗鞍高原の魅力が詰まっています。地域に息づく文
化を守るその情熱を、ぜひ記事で感じてください。



▶ community.alps-sangakukyo.jp/2025/01/interview_34/



乗鞍の歴史を語る会 福島 眞さん



まもなく開通！

信飛トレイル特集

—— 未来を紡ぐ歩く旅、「信飛トレイル」への期待 ——

2023年2月、中部山岳国立公園南部地域を挟み、松本市街地と高山市街地を結ぶ横
断ルート「Kita Alps Traverse Route」が誕生しました。このルートに沿って歩く
旅を楽しめる「信飛トレイル」が2025年にオープン予定です。歴史ある古道や街道
をつなぎ、松本から高山までを6つのセクションに分けた全長117kmのトレイル
は、自然、歴史、そして地域文化を体感できる新たな観光資源として注目されてい
ます。このトレイル構想を支える地域の取り組みを3組の視点からご紹介します。



松本・高山「信飛トレイル準備委員会」

…… 「歩く道」が結ぶ、新たな旅の形 ……

2025年春に開通予定の「信飛トレイル」は、中部山岳国立公園内を貫く
117kmのロングトレイル。自然、歴史、そして地域の暮らしを結ぶ新たな
「歩く旅」がよいよ始動します。環境省のBig Bridgeプロジェクトの一
環として発表されたこのルートの魅力と可能性を、準備委員会の杉山知
子さんと内山雄斗さんが語ります。構想に込められた想いを深掘りする
記事をぜひご覧ください。



▶ community.alps-sangakukyo.jp/2024/11/interview31/



信飛トレイル準備委員会 杉山知子さん(左)・内山雄斗さん(右)

安曇「古道徳本峠道を守る人々」

…… 協働の力と山への思いでつながる道普請 ……

「クラシックルート」として名高い徳本峠が、2024年9月に通行再開。島々
集落から上高地を結ぶこの古道は、ウォルター・ウェストンや高村光太
郎、芥川龍之介らも通った歴史ある街道で、信飛トレイルの見どころの
一つとなっています。崩落を乗り越えた道の復活には、「古道徳本峠道
を守る人々」らの情熱と尽力がありました。美しい自然、貴重な文化、そし
て道を守り続ける人々の物語をぜひ記事でご覧ください。



▶ community.alps-sangakukyo.jp/2024/11/interview_32/



古道徳本峠道を守る人々 高山昇さん(左)・奥原仁作さん(右)

安曇「1095 登山道整備隊」

…… 古道・徳本峠の魅力と整備活動 ……

安曇地区の島々集落から徳本峠を経て上高地へ続く「クラシックルー
ト」。地元団体「古道 徳本峠道を守る人々」と「1095登山道整備隊」の努力
により、この歴史ある道が未来へつながろうとしています。記事では、
1095登山道整備隊の山口隊長が語る徳本峠の魅力と、島々集落の「アル
パインカフェ 満寿屋」を拠点にした地域活性化の取り組みを紹介。
信飛トレイルとの連携が描く、新たな可能性をぜひご覧ください。



▶ community.alps-sangakukyo.jp/2024/11/interview_33/



1095登山道整備隊 山口浩喜さん